

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年  
学年通信 第13号(113)  
令和元年5月10日(金)

劣等感にメゲる者はそれでおしまい。劣等感をバネにする者は驚異的に飛躍する。  
学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## 学級旗づくり レポ

~Part2~

### 【4組】 デザイナー

◎リングに綿を入れてリング感をだしました。文字はスパンコールをつけて目立つようにしました。シンボルマークとしてリングを入れて、文字の色をパステルカラーにしました。タワーのタイルはマッキーを使って書いてみました。リングの葉っぱは半分で色を変えました。



#### ■制作レポ

学級旗を作りながら苦労したところは文字が多くて切り取る場所が大変でした。文字がはがれないように丁寧に貼り付けていくには時間がかかりました。リングを切り取ったり、綿をつめたり作業をしていましたが失敗したり、はがれたときにボンドやグルーガンで修復しました。

今回の学級旗作成では難しいところもあったけれど、みんなで協力をして良い作品をつくることができました。グルーガンを使うのは初めてでしたが、糸を引いて大変でしたが、何度も使ううちに慣れてきてスムーズに進めることができました。体育大会、文化祭などの行事の時にみんなの励みになる旗が作れて良かったです。これから1年間大事にしていきたいです。

### 【5組】 デザイナー

◎最強感を出すために旗の周りにスパンコールをつけてキラキラにしました。そして文字の角をはっきりとつけました。今回の旗にはスローガンやクラスの雰囲気合うように臨機応変に飾り付けをしました。



#### ■制作レポ

今回の旗では髪の毛、文字などを型どおりにつけて、つけていくことが難しかったです。スパンコールなどを周りにつけていくことは大変でしたが、全員で協力をして「限界突破」できそうな学級旗を作ることができました。また一人一人の意見を取り入れてできるだけ全員が納得できるように作りました。今回の制作時間はとても時間がかかって、最後のぎりぎりまでがんばりました。3年生ではもっと早く終わるように作業をしたいと思いました。

### 【6組】 デザイナー

◎学級旗のデザインのポイントは学級スローガンに「元気」「勇気」という言葉が入っているので、学級旗のイラストも「元気」「勇気」ということが分かるようなイラストにしたところがポイントです。



#### ■制作レポ

今回の旗を作るときに難しかったところは色を重ねるところ、漢字の明朝体、サイズを合わせていくこと、フェルトをつなぐことが難しかったです。学級旗のづくりの感想は、材料を買いに行った日を除けば、2日で学級旗が完成したのでとてもスムーズに進むことができたと思います。みんなが積極的に動いて作業をしていたからだと思います。あと、図案のイラストは描いていなくても、みんながアイデアをたくさん言ってくれたので良い学級旗をつくることができました。

中学2年生になりました。2年生になると「トライやるウィーク」があります。とても楽しみにしていたので、仕事の一覧表をもらった時、ワクワクしました。一人ではなかなか決められないのでお母さんに見てもらうことにしました。

お母さんは介護の仕事をしているので老人ホームなどを勧められました。お菓子やパンなどを作るところも良いなと思っていました。でもお母さんから介護の仕事の良いところや、やって良かったところを聞いていると良い仕事だなと思うようになりました。お母さんが介護の仕事をしていてもあまり興味を持っていなかったけれど「トライやる」の話がきっかけでいろんな話が聞けたのでやってみたいと思いました。今、「トライやる」の行き先を介護の仕事にしたいと思っています。やってよかったと思える「トライやる」にしたいです。

神戸新聞「若者BOX」より 姫路市 中学生

★★每学終了★★

~5月 9日(木)

4冊目…

2冊目…

1冊目…